

# オメガコード文化財多言語解説システム(特許)

会社名 アイメス・ホールディングス(株)

## キーワード

- ・最先端の最新二次元コード
- ・1個の記号内に多言語を記録して、多言語の音声・字幕テロップで解説する、世界初の**10言語**多言語バリアフリー観光ガイドシステム
- ・2018年10月に特許認可：(二次元コード+音声+画像+字幕テロップ)の組み合わせで画像出力する事)ライセンス料無料、下記までご連絡してください。

## 導入事例



- ・世界文化遺産：明治日本の産業革命遺産
- ・長崎県端島(軍艦島)：多言語(日、中、韓、英語)の音声字幕付き解説を20画像と同期しスマホで出力した世界初の多言語バリアフリー観光解説システム
- ・対馬市/島原市でも採用決定



- ・軍艦島の歴史を3Dで紹介する「軍艦島デジタルミュージアム」で、解説約5000文字を4か国語(英語、中国語、韓国語、仏語)で音声解説。
- 2018年12月には**20言語**にて運用を開始する。

## 特徴

- ・多言語バリアフリー解説システム
- ・文化財の解説を画像・映像と同期して、多言語音声及びテロップ(字幕)をスマホに画面表示して、文化財ごとに説明する。
- ・多言語は、約40種類の言語から選択が可能
- ・1個の記号で、約3000~5000文字情報の多言語情報提供が可能。
- ・オンライン・オフラインの両方に対応。
- ・地域毎に記号の読み取り制限も可能

## アピールポイント

- ・オメガコードはQRコードを含む旧来の二次元コードに比べ、情報格納容量は約3倍。
- ・多言語による音声、字幕、動画・静止画像の情報をスマホ画面に出力して情報発信。
- ・地域毎に二次元コードの設定を変更可能なので、地域限定の文化財案内を制作が可能。
- ・オン・オフラインの両方での使用可。
- ・アプリケーションは観光、災害時・避難誘導、広告などの情報も発信可能。

## 標準価格/標準作業量等

- ・標準価格：500万円(約3000文字の情報を多言語翻訳、音声化及び字幕テロップ解説を4~10か国言語にて作成する料金を含む)。

- ・原稿は基本的に発注者より提供。
- ・保守管理：アプリの維持、OSバージョンアップ

## 連絡先

・住所: アイメスホールディングス株式会社  
〒161-0035 東京都新宿区中井2-10-8  
二の坂シティハウス108  
・電話: 080-8883-2106  
Mail address: s-mizoguchi@imes.tokyo  
HP address: <http://imes.tokyo>